

## 第 12 回 高知県四万十川流域保全振興委員会 会議録（概要）

開催日時、出席委員及び議事次第など

日時	平成 22 年 11 月 17 日 13:00～15:00	場 所	高知共済会館 3 階中会議室
会議資料	資料 1 「目標指標」の見直しについて 資料 2 四万十川流域における文化的景観の取り組みについて その他参考資料		

### ○委員会の開催要件の充足

委員 15 名のうち 11 名の方が出席であるため、会の開催要件を充足。

（高知県四万十川流域保全振興委員会施行規則第 39 条第 3 項により委員の半数を超える出席が必要）

### ○本会の議題

- 1 「目標指標」の見直しについて
- 2 四万十川流域における文化的景観の取り組みについて

### ○各議題について

#### 1 「目標指標」の見直しについて

事務局が資料 1 に沿って、以下の項目を説明

- ①54 項目の指標における 19 年度目標値の評価
- ②指標の見直し
- ③24 年度の目標値

委員から出た意見

- ・流域での窒素やリンの絶対量は把握できない点が問題。
- ・肥料の販売量については、必ずしも流域に使われているとは限らないが、ある程度の指標になる。
- ・(6) -④、⑤の項目が削除について、レジ袋の有料化は住民・行政・企業の共同の成果であり、可能であれば継続して欲しい。
- ・削除項目となっている、環境保全型実施農業の実施状況については、単に農薬や化学肥料を数字で減らしていくばかりではなく、推進したいという姿勢で、何か項目として残せないか。
- ・環境保全型実施農業の実施状況に関連する指標としては、国の J A S 認証をとっている農家数は考えられないか。
- ・指標が個別に総合的に評価されているが、この総合的な指標と住民の実感とが合っているかどうかを知りたい。
- ・事業仕訳でこどもエコクラブが廃止になったが、今後、別の指標を入れるか検討が必要。
- ・コンポストなどの生ごみの堆肥化については、目標値を削除して現状把握となっているが、生ゴ

ミが少なくなれば、排出量は絶対少なくなってくると思う。生ゴミの方の目標値を取らなくても、ゴミの排出量の目標値を下げる事によって、生ゴミの量も減ったという関係が見えてくるのではないか。

- ・生ゴミのリサイクル率を把握するのは難しい。

#### 事務局回答

- ・住民②環境保全型農業

レジ袋のように流域単位で把握できる別の方法がないか相談している。担当課に相談したい。

(中越会長補足) J A S 認証とっている農家数については、関係部局に問合せ、19年24年とデータが取れる項目があれば加えるし、とても難しいということであれば削除する。

- ・住民⑤農薬・化学肥料

J A, ホームセンターの販売量把握できる。農業関係課より全量に近い形でデータとっていきたい。

(中越会長補足) 肥料と農薬は大きく分けて考えるべき。この指標でいい。

- ・住民②ゴミの排出

19年度目標未達成なので24年度目標値907gを843gに訂正する。

- ・住民④過剰包装、⑤マイバック

レジ袋有料店舗数を代替項目にするよう検討する。

- ・行政②こどもエコクラブ

県の担当チームに方針を確認する。

(中越会長補足) こどもエコクラブにかわるものを支援していくのか。こどもエコクラブにかわるものを把握しておく必要がある。

## 2 四万十川流域における文化的景観の取り組みについて

四万十川財団事務局が資料2に沿って説明

①文化的景観選定への取り組みの経緯

②取り組みの意義

③シンポジウムの開催

④選定後の取り組み(平成20年度～23年度以降の予定、課題)

#### 委員から出た意見

- ・口屋内沈下橋の修復は、重要文化的景観の関係から、いつ頃、どういうかたちで修復されていくのか知りたい。
- ・口屋内沈下橋の修復は、西土佐支所の建設課で対応しており、文化財を対象にした補助事業の適応を検討中。後2年はかかるだろう。
- ・口屋内沈下橋の修復は、関係機関みんなが共同で考えるモデルとしてやってもらいたいが、生活の道なので、予算の問題が先にくるのではなく、早急に今の状況を直す手立てを考えてもらいた

い。

- ・高知には 500 年前の長宗我部時代からの検地帳が残るため、屋号で高知の昔の集落が再現でき、環境の裏付けができる。一歩進んだ個性ができ、差別化できる。武器として四万十発信できないか。
- ・四万十川グリーンツーリズムのメンバー（34 施設）は、それぞれの地で重要文化的景観を守っているなので、その声を汲み上げて頂ければ、それが各地への浸透・普及に繋がっていくのではないかと思う。
- ・100 年以上昔から航行している四万十の屋形船の風情を、3 月のシンポジウムの項目に入れてはどうか。また、四万十川記念公園は四万十川観光の最初の視点であり、マップにも入れてほしい。
- ・赤鉄橋の追加申請を検討したい。

#### 中越会長補足

- ・口屋内沈下橋の修復  
すみやかに住民説明を。重要文化的景観の修復 2 例目として、また、46 橋梁のモデルとなるような修復計画が必要である。
- ・高知の検地帳  
今あるものの歴史性を踏まえて、文化的景観を発展させてほしい。
- ・グリーンツーリズム  
既にグループがあるので、活用と支援をして欲しい。
- ・今後  
愛媛県の松野町が文化的景観を検討しており、県境を越えて流域全体が初めて重要文化的景観になる可能性がある。行政的問題があるかもしれないが、行政境界が文化財の境界ではないということをご理解頂きたい。

以上